



20年経って、あらためて思う。

本屋は、手触り

できている。

本の重み、軽み、温もり、冷たさ、硬さ、
柔らかさ、土っぽさ、すべすべ……。
人が肌で得る感覚は電子的再現がどのくらい
でもムツカシイ。ほとんど不可能だろう。
本は手で読むもの。ページをめくる、指でなぞる、
ページの端を折る、線を引く、梨を挟む。
読者へ本を「手渡す」本屋さんには
本の手触りも届ける場所でもあると思います。 沖方丁

2010年大賞「天地明察」

全国の書店員が選んだいちばん売りたい本 **本屋大賞 20th 開催中!**



手帳ブランド NOLTY [ノルティ] は本屋大賞を応援しています。

NOLTY
SINCE 1949